

本社・営業本部 〒103-8502 中央区日本橋箱崎町6-6 TEL(03)3669-8121代 支店・営業所

店 〒060-0041 札幌市中央区大通東6-12-8 TEL(011)261-7141代 店 〒984-002 仙台市若林区卸町東2-1-29 TEL(022)286-4121代 所 〒020-0824 盛 岡 市 東 安 庭 2 - 10 - 3 TEL(019)821-3541代 店 〒955-0081 三条 市 東 裏 館 2 - 14 - 28 TEL(0258)34-2112号 松 営 業 所 〒433-8117 浜松市中区高丘東2-22-15 TEL(053)439-3300代 阪 支 店 〒553-0004 大阪市福島区玉川1-3-18 TEL(06)6444-2035代 后 T593-0004 7級 市福島区主川 7-3-18 IEL(ID)1644-2039时 所 〒612-8414 京都市伏見区竹田段/川原町 7 EL(ID)751-645-5061 所 〒650-0017 神戸市中央区橋町6-2-4 IEL(ID)81 957-1890門 店 〒733-0035 広島市西区市親87-7-11-24 IEL(1692)291-6331 店 〒312-0006 福岡市博多区上牟田1-5-1 IEL(1922)411-5416代 南 九 州 営 業 所 〒891-0115 鹿 児 島 市 東 開 町 3 - 24 TEL(099)269-5347代 販売関係会社

埼玉マックス(株) 〒331-0823 さいたま市北区日進町3-421 TFI(048)651-5341代 マックス ㈱ 〒331-0823 さいたま市北区日進町3 - 421 TEL(048)651-5341桁 マックス ㈱ 〒241-0822 横浜市旭区さちが丘7-6 TEL(045)85-8321桁 マックス ㈱ 〒241-0822 横浜市旭区さちが丘7-6 TEL(045)864-5661桁 マックス ㈱ 〒921-8061 全 沢 市 森 戸 2 - 15 TEL(076)842-5681桁 マックス ㈱ 〒921-8061 全 沢 市 森 戸 2 - 15 TEL(076)842-0182桁 福出営業所 〒930-0827 富山市上飯野字橋町割10-8 TEL(076)842-0182桁 マックス ㈱ 〒700-0971 岡山市野田3 - 23 - 28 TEL(088)246-9516桁 マックス ㈱ 〒701-8056 桜 市上 天神町761 - 3 TEL(078)865599桁 松田23 〒 3 TEL(089)913-0608桁

マックスサービスファクトリー(株) ---

本社高齢テーピステーション 〒370-0031 高 崎 市 上 大 類 町 4 1 2 TEL(027)350-7820行 埼 玉サービステーション 〒331-0823 さいたま市北区日進町3 -4 21 TEL(046)667-6448行 1、 概テービステーション 〒050-0041 札幌市中央区大道東6-12-8 IEL(011)231-6487行 台サービスステーション 〒984-0002 仙台市若林区卸町東2-1-29 TEL(022)237-0778代 名古 屋子ピスオーション 〒461-0025 名古屋 市東区徳川1-11-23 TEL(052) 353-821004 大 阪サピスオーション 〒553-0004 大阪 市福 島区 エ川1-3-18 TEL(06) 644-60150 ム 島子ピスオーション 〒533-0005 広島市西区南観音 7-11-24 TEL(08) 244-56704 福 岡サピスステーション 〒812-0006 福岡市博多区上牟田1-5-1 TEL(082) 451-64300

●マックスお客様ご相談ダイヤル(無料) 0120-228-358 月~金曜日午前9時~午後6時

『ナンバーディスプレイ』を利用しています。

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

4007164 090331-00/03

マックス リチウムイオン JP-L914 車池パツワ **JP-L91415** JP-L925

マックスリチウレイオン JC-928 急速充電器

(プロ用)



JP-L91415

●使用前に取扱説明書を読む。

- **●使用しない時は、短絡(ショート)防止用パックキャップを端子部に必ずかぶせる。**
- ●端子部に他の金属を絶対に<u>触れさせない。また、雨や水などにぬらさない。</u>短絡(ショ ート)して、発熱・発火・破裂・発煙の恐れがあります。
- ●火中や焼却炉に絶対に投げ込まない。破裂したり、有害物質発生の恐れがあります。
- ●充電には指定のマックス充電器と電池パックを必ず<u>使用する。</u>
- ●必ず100V電源から充電する。
- ●発電機・昇圧器は絶対に使用しない。
- ●長時間使用しない時は、充電器の電源プラグを必ずコンセントから抜く。
- ●マックス指定工具以外には使用しない。
- ●揮発性可燃物や引火のおそれがある物のそばでは絶対に<u>使用しない</u>。
- ●雨の中、水にかかる場所では使用しない。
- ●濡れた手で絶対に<u>触れない。</u>
- ●絶対に分解・改造をしない。
- ●異常を感じたら絶対に使用しない。

●この取扱説明書は常時内容が確認できるよう保管してください。 ●電池パック・充電器の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

お名前 お買い上げ日 商品名 JP-L914 · JP-L91415 · JP-L925 · JC-928 (製造番号 販売店名 **73** (

このたびは、マックスリチウムイオン電池パック、マックスリチウムイオン急速充 電器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。電池パック、充電器 の取扱いにあたって、この取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注 意事項、使用方法、能力などについて十分ご理解の上、安全に適切にご使用くださ るようお願いいたします。

■表示の意味について

ご使用上の注意事項は、 🕂 警告 、 \land 注意 、 注 に区分していますが、それぞれ 次の意味を表します。



: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可 能性が想定される内容のご注意。



: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定 される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

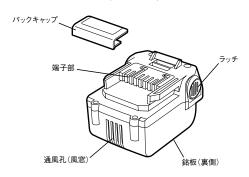
なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果 に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容 を記載していますので、必ず守ってください。



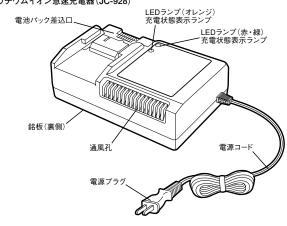
:製品、付属品の取り扱い及びメンテナンスなどに関する重要なご

各部の名称

リチウムイオン電池パック(JP-L914, JP-L91415, JP-L925) ※イラストはJP-L914



リチウムイオン急速充電器(JC-928)



安全上のご注意

- ●火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を 必ず守ってください。
- ●ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正し く使用してください。
- ●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ●他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

安全作業のために:

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 専用の充電器や電池パックを使用する。

- 指定以外の充電器で電池パックを充電しないでください。 指定した電池パック以外は充電しないでください。
- 指定以外の充電器で充電することは、充電できないばかりか、破損したり、発火・ 発熱の恐れがあります。

2. 正しく充電する。

- この充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類。 直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。充電器の故障の原因や異常 発熱により火災の恐れがあります。
- 温度が5℃未満、又は温度が40℃以上では電池パックを充電しないでください 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、
- 布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災の恐
- 充電器の通風孔や電池パック装着口に異物を入れないでください。感電や故障の原
- 用になります.

3. 電池パックの端子間を短絡(ショート)させない。

電池パックの端子に金属を接触させたり、釘など金属が入った工具箱や釘袋などに 入れたり、雨や水に濡らしたりすると、短絡(ショート)して発煙・発火・破裂な どの恐れがあります。

4. 感電に注意する。

ぬれた手で充電器の電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

5. 作業場の周囲状況も考慮する。

- 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、又はぬれた場所で 使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。 爆発や小災の恐れがあります。
- 6. 電池パックを火中に投入しない。
- 破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

▲ 安全上のご注意

🛕 警 告

- 7. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのあ **る場所では<u>充電しない。</u>** 爆発や火災の恐れがあります。
- 8. 火災の恐れがありますので次のことをしない。
- 段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では 充電しないでください
- 通風孔(風窓)のある充電器は、充電中に通風孔をふさがないでください。また通 風孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないでください。 線ほごりなど、ほごりの多い場所で充電しないでください
- 電池パックの液が漏れた時は、素手で液をさわらず、以下の処置をする。
 - 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな 水で洗った後、医師にご相談ください。
 - 液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗 い流した後、医師にご相談ください。
 - 液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。す
- 10. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しない。
- 11. 充電中、発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグをコンセントから抜 いて充電を中止する。 ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 12. 異常を感じたら絶対に<u>使用しない。</u>
 - 充電器や電池パックの異常を感じたら、ただちに使用を中止してください。異常の ある場合はお買い求めの販売店又はマックスサービスファクトリー(株)へ点検・修理 に出してください。そのまま使用を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 13. 充電器の電池パック装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づ けない。
- 14. 充電器は充電以外の用途に使用しない。
- 15. 密閉された狭い場所で使用しない。 発煙、発火、破裂の恐れがあります
- 16. 電池パックを使用しない時は、必ずパックキャップをかぶせる。

⚠ 注 意

- 作業場は、いつもきれいに保つ。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2. 子供を<u>近づけない。</u>
- 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
- けがの原因になります。

▲ ▲ 安全上のご注意

3. 使用しない場合は、きちんと保管する。

乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は鍵のかかる所に保管してくだ さい。事故の原因になります。

⚠ 注 意

- 充電工具や電池パックを温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や 夏の車内など) に保管しないでください
- 電池パック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

4. 充電器は、注意深く手入れをする。

- 充電器の電源コートは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、 又はマックスサービスファクトリー(株)に修理を依頼してください。感電や短絡(シ ョート)して発火する恐れがあります。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合は交換してくだ さい。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。

- 5. 充電器のコードを乱撃に扱わない。 ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないで ください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないよ うに充電する場所に注意してください。
- 感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。 6. 屋外使用に合った延長コードを使用する。
 - 屋外で充電する場合は、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コ ― ドを体田してください

- 7. 損傷した部品がないか<u>点検する。</u>・電源ブラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- 8. 充電器の修理は、専門店に依頼する。 ・サービスマン以外の人は、充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改
 - 充電工具、充電器、電池パックが熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。 修理、メンテナンス、調整は、純正部品以外は使用しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、又はマックスサービスファクトリー㈱にお申し 付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しない ばかりでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

〇)仕様及び付属品

/本重架

| \/近电台/ | | | | |
|-----------|--------------------------------|--|--|--|
| 商 品 名 | マックス リチウムイオン急速充電器 | | | |
| 商品記号 | JC-928 | | | |
| 電源 | 100V 50/60Hz | | | |
| 充電電圧:(電流) | 14.4V : (7.5A) 25.2V : (6A) | | | |
| 消費電力 | 390VA | | | |
| 電 源 コ ー ド | 2心ビニールコード | | | |
| 質 量 | 1.4kg | | | |
| 使用温度範囲 | 5℃~40℃ | | | |
| 冷却 | ファン付 | | | |
| | | | | |

〈電池パック〉

| 商 | f | 1 | 名 | マックス リチウムイオン電池パック | | | |
|---|---|-----|---|---|---|------------------|--|
| 商 | 品 | 記 | 号 | JP-L914 | JP-L91415 | JP-L925 | |
| 電 | 池 | 種 | 類 | リチウムイオン電池 | | | |
| 公 | 称 | 電 | 圧 | DC 14.4V | DC 14.4V | DC 25.2V | |
| 公 | 称 | 容 | 量 | 3.0Ah (3,000mAh) | 1.5Ah (1,500mAh) | 3.0Ah (3,000mAh) | |
| 充 電 時 間 (周囲温度20℃時) (充電器 JC-928使用) | |)時) | 急速充電 約27分(容量の約90%) 満充電 約45分(容量の100%) | 急速充電 約33分(容量の約90%) 満充電 約45分(容量の100%) | 急速充電 約30分(容量の約90%) 満充電 約45分(容量の100%) | | |
| 付 | Ā | Ē | 品 | パックキャップ〔短絡(ショート)防止用〕 | | | |
| 質 | | | 量 | 0.5kg | 0.3kg | 0.9kg | |

・上記仕様は改良の為、主要機能および形状等が変更されることがありますのでご了承くだ

使用方法

▲ 警告

●指定電圧で充電する。

必ずAC100Vのコンセントより充電してください。指定電圧以外の充電は故障の 原因となるだけでなく危険です。

●エンジン発電機や直流電源では絶対に充電しない。

故障の原因となるだけでなく異常に発熱し、火災の恐れがあります。

●正常なコンセントを使う。

充電器の電源プラグを差し込んだ時に、ガタがあったり、すぐに抜けたりするコ ンセントをそのまま使うと加熱による事故の原因になります。このような時は、 別の正常なコンセントをお使いください。

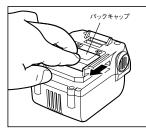
◆充電方法

※お買い上げ時の電池パックについて

お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。ご使用前に充電器で正しく充 電してからご使用ください。

▲ 警告

- ●お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていませんが、工具に取り付け、ス イッチ操作すると作動する恐れがあるので注意する。
- ●電池パックを工具に取り付け、取り外しをする前に、必ず工具のスイッチがロッ クされていることを確認する。
- ●電池パックの端子部にかぶせてある短絡 (ショート) 防止用のパックキャップを外し てください。



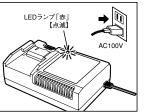
一度使用されて電池パックを工具に取り付け

ている場合は、工具より電池パックを取り外

します。(電池パックの取り外し方 参照)

②充電器の電源プラグをAC100Vのコンセント に差し込んでください。

LEDランプ「赤」が点滅し、電子ブザーが2 回「ピ、ピ」と鳴り、通電状態をお知らせし ます。

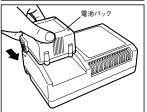


※イラストはPJ-ID141と

.IP-I 914

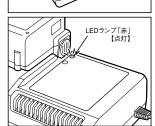
❸電池パックを充電してください。

1.電池パックを充電器の電池パック装着口の 奥にあたるまでしっかりとスライドさせます。



2.電池パックを充電器にセットすると、自動 的に充電を開始します。

LEDランプ「赤」が点灯し、電子ブザーが1 回「ピ」と鳴り、充電中をお知らせします。

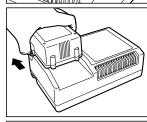


3.LEDランプが「赤」から「緑」の点滅に変 わったら急速充電完了です。

LEDランプ「緑」が点滅し、電子ブザーが 「ピー」と約2秒鳴ります。この状態で電池 パックの容量の約90%充電されています。 急速充電時間はJP-L914が約27分、JP-L925が約30分です。(充電時間・充電容量 は、気温や電源電圧により多少変動します。)

急速充電が完了したら使用できますが、そ のまま電池パックを抜かないでおくと、残 りの容量を充電し続け、LEDランプ「緑」 が点灯(電子ブザーが「ピー」と約2秒鳴 ります)になれば満充電完了(容量の 100%) です。

◆充電が完了したら電池パックを充電器から抜 き取ってください。



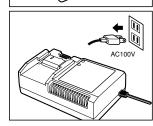
満充電完了

急速充電完了

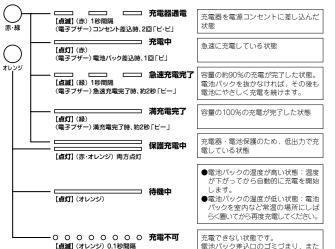
LFDランプ「緑」

IFDランプ「緑」

⑤充電器の電源プラグをコンセントから抜いて ください。



◆充電時の充電器のランプ表示について



●LEDランプ「赤」と「オレンジ」が点灯した場合:保護充電中

〈電子ブザー〉充電不可時、約10秒間「ピ・ピ・・・・・」

低温時(約10℃以下)は、充電器・電池パック保護のため保護充電になり、充電時間が 長くなります。

は電池パックの故障が考えられます。

●LEDランプ「オレンジ」が点灯した場合:待機中

電池パックが高温の場合

電池パックが熱を持っている時(例:工具の連続使用直後や、電池パックを直射日光の 当たる所に長時間放置した後など)は、充電器にセットしても電池の保護のため、電池 パックの温度が下がるまで充電を自動的に待機します。電池パックの温度が下がると、 白動的に充電がスタートします。

電池パックが低温の場合

電池パックが低温の場合、充電器にセットしても電池の保護のため、電池パックの温度 が上がるまで充電を自動的に待機します。電池パックを室内など常温の場所にしばらく 置いてから再度充電してください。

●LEDランプ「オレンジ」が点滅した場合(電子ブザーが「ピ・ピ・ピ・ビ…」と約10秒鳴る

充電できない状態です。この場合は、まずコンセントから電源プラグを抜きます。そし て充電器から電池パックを抜き、電池パック・充電器の端子部に異物が入っていないか 確認してください。もし、異物が入っていたら柔らかいものなどで異物を取り除いてく ださい。異物が入っていない時や、異物を取り除いてもLEDランプ「オレンジ」が点滅 し続ける時は、電池パックの寿命であるか、もしくは電池パックまたは充電器に異常が あると考えられます。別に電池パックをお持ちの方は、電池パックを変えてお試しくだ さい。それでもLEDランプ「オレンジ」が点滅する場合は、電池パック、充電器両方一 緒にお買い求めの販売店又はマックスサービスファクトリー(株)へ点検・修理にお出しく

- ●満充電した電池パックを再度充電器にセットすると再びLEDランプ「赤」が点灯するこ とがありますが、故障ではありません。しばらくすると、満充電完了の「緑」点灯にな
- ●充電器には冷却ファンが内蔵されており、電池パック、充電器の温度に応じてファンが 作動する場合があります。温度が下がればファンは自動的に停止します。
- ●充電時間は周囲温度や電池パックの状態により長くなることがあります。
- ●電池パックを連続で充電される場合は、充電時間が長くなることがあります。
- ●一度充電が完了した後、次の充電まで充電器を5分程度休ませてください。

◆充電器・電池パックの故障について

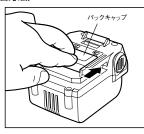
次のような状態のときは、充電器または電池パックに故障があると考えられますので、充 電器と電池パック両方一緒にお買い求めの販売店、又は、マックスサービスファクトリー (株)に点検・修理にお出しください。

- 充電器の電源プラグをAC100Vのコンセントに差し込んでも、LEDランプ「赤」が点滅 しない。(電池パックをセットしていない状態で)
- 充電器に電池パックをセットしてもLEDランプ「赤」も「オレンジ」も点灯点滅しない。 電池パックが高温の場合にLEDランプ「オレンジ」点灯後、1時間以上たってもLEDラ ンプ「赤」が点灯しない。
- ·LEDランプ「赤」が点灯後、90分以上してもLEDランプ「緑」点滅に切り替わらない。

◆電池パックを長持ちさせるために(保管方法)

A 警告

●使用後は、工具・充電器から電池パッ クを取り外し、短絡(ショート)防止 用のパックキャップを電池パック端子 部にかぶせて保管する。



- ●工具を使用した直後の電池パックは、放熱させてから充電する。 すぐに充電すると電池パックの寿命が短くなります。
- ●工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのはやめ、充電する。 無理して使いつづけると電池パックが傷み、寿命が短くなります。
- ●夏季の自動車の車内や直射日光の当たる場所に放置・保管しない。 高温の場所に放置しますと電池パックの劣化の原因になります。
- ●使い切った状態のまま電池パックを保管しない。

充電が空の状態で長時間放置すると

電池パックの

故障の原因になります。使い終わった らすぐ充電してください。

●電池パックを電動工具や充電器に装着したまま保管しない。

微弱な電流が流れつづけて、そのままにしておくと過放電状態になり電池パックの故障 の原因になります。必ず電池パックを外して保管してください。

◆電池パックの寿命について

正しく充電しても使用回数が著しく低下した場合には、電池寿命がつきたものとお考えい ただき新しい電池パックをお買い求めください。

◆リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池及びリチウムイオン電池同梱品を輸送する場合、次の点を注意してく ださい。

▲ 警告

- ●必ずパックキャップをかぶせる。
- ●リチウムイオン電池を輸送する場合には、個々の電池が触れないように分けて強 固な包装で梱包する。
- ●リチウムイオン電池同梱製品を輸送する場合には、付属のキャリングケースに<u>入</u> れる。
- ●輸送会社・航空会社に相談の上、適切な輸送方法で輸送する。

◆リチウムイオン電池のリサイクルについて

リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。寿命の尽きた電池パックは廃棄 せずにお買い求めの販売店、もしくは最寄のマックスサービスファクトリー㈱へお持ちく ださい。環境の保全と資源リサイクルにご協力をお願いいたします。

A 警告

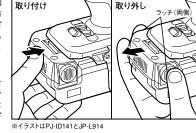
●電池パックは短絡(ショート)防止のため、端子部(金 属部)に必ずパックキャップをかぶせ(絶縁テープを巻 いて)リサイクルに出す。



リチウムイオン 電池はリサイクルへ

◆電池パックの取り付け、取り外し方

- ●電池パックを工具に取り付け、取り外しをする前に、必ず工具のスイッチがロッ クされていることを確認する。
- ●使用前には、電池パックが工具に確実に取り付けられていることを必ず確認する。 不完全な状態ですと、作業中に電池パックが落下して怪我などする恐れがあります。
- ・取り付けは、電池パックの溝 を工具の溝に合わせ、矢印方 向にまっすぐ奥までスライド させ、「カチッ」と音がする までしっかりと押し込んでく たさい。
- 電池パックを工具から取り外 すときは、左右両側にあるラ ッチを押して、矢印方向にま っすぐ電池パックをスライド して取り外してください。



(2) 性能を維持するために

- ●電池パックの点検・手入れの際は、必ず電池パックを充電器から外す。
- 電池パックを充電器に取り付けたまま行うと事故の原因になります。 ●充電器の点検・手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

◆電池パックの手入れ

電池パック、充電器の掃除にはから拭き、水またはぬるま湯で薄めた中性洗剤を湿らせた 布をよく絞ってから表面を拭いてください。ガソリン、テレピン油、ペイント用シンナーな どの薬品は電池パック、充電器を傷めますので使用しないでください。電池パック、充電器 内部に液体が入らないように、また、電池パック、充電器を液体に浸けないように十分注意 してください。

◆各部取り付けねじの点検

ねじが緩んでいないか点検してください。もし、緩んでいたら締め直してください。

◆作業後の保管

- ●作業後は、高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や 落下の恐れがある所は避けてください。
- ●電池パックを長持ちさせるために、長期間(6ヶ月以上)ご使用にならない場合は、下 記のことに注意して保管してください。

- **●充電してから保管する。 ●温度が50℃以上の場所では保管しない。**
- ●-20℃以下の場所では保管しない。 ●直射日光の当たる場所には保管しない。
- ●結露するような温度変化の大きい場所での保管はしない。
- ●湿度の高い場所に保管しない。 ●水を付着させない。
- ●湿度の低い乾燥した場所で保管する。 ●運搬・移動時は落下や大きな振動を与えない。
- ●短絡(ショート)を防ぐために金属物に接触させない。
- ●電池パックは必ず工具・充電器から取り外してパックキャップをつけて保管する。

【アフターサービスについて】

●充電器の修理、メンテナンス、調整は純正部品を使用して行わなければなりません。 必ずお買い求めの販売店またはマックスサービスファクトリー㈱までご相談ください。 修理の知識や技術のない方が修理を行いますと、事故やけがの恐れがあります。